

2024～2025 年度 クラブ運営方針

＝素晴らしいロータリアンの姿＝

会長 吉田恭治

＝The Magic of Rotary 「ロータリーのマジック」＝

ステファニーA・アーチック RI 会長は 2024～2025 年度の共同目標として、「私たちは世界で、地域社会で、そして自分自身の中で持続可能なよい変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。」と示されました

今年度のテーマは「ロータリーのマジック」です。分断された世界を癒すには、「ロータリーのマジック」が必要です。またロータリー会員が平和構築活動を支援するには、まず自分自身の中に平和を見いださなければなりません。また皆様の地域のクラブを突き動かすものが何であれ、「ロータリーのマジック」がそれを促進します。と言われました

RI 会長のテーマを受けて、2700 地区ガバナー野崎千尋氏は地区メッセージを＝変化につよく、未来をひらく＝と宣言されました。

2700 地区の目指す姿

(1) 出合い楽しく 例会楽しく 奉仕楽しく

人間成長の学び舎であり、奉仕の学校であると考えます。

(2) ロータリーを強く 大きく 良樹細根 大樹深根

会員間のコミュニケーション・親睦・奉仕の環を強く、大きくすること

(3) 手を取り合って変化を作りだそう

「不易流行」、変わらない事と変わるべき事を認識し、「継続と変化」に取り組みます。

(4) 世界で、地域で良いことをしよう

クラブを元気づけ活性化すれば、会員基盤の強化と増強につながり、その力でロータリー財団と米山記念奨学会を支援して社会に奉仕しましょう

2700 地区の優先事項(要点)

- ① ポール・ハリス・ソサエティの会員拡大
- ② ポリオ・プラス・ソサエティの会員拡大
- ③ グループ単位のロータリー奉仕デーの実施
- ④ 障がい者福祉・スポーツ分野の講演や卓話
- ⑤ ロータリー財団又はポリオ根絶の講演
- ⑥ 会員増強 年度平均 3.200 人 年度中 3.300 人達成
- ⑦ オープン例会開催の継続
- ⑧ 大学基盤のローターアクトの設立支援
- ⑨ 2700 地区クラブ活性化セミナー4 委員会合同開催

第 2700 地区野崎千尋ガバナーの地区方針(目指す姿、優先事項)を基本として、諸先輩が作られた歴史を継続し、進化したクラブ運営を行っていききたいと思います。素晴らしいロータリアンの姿とは高潔、寛容、親睦、学び、奉仕です。そのためには例会でロータリーの歴史や伝統、価値、奉仕理念を学び、次世代へ継承したいと考えます。

活動計画

1. 2700 地区第6グループ IM の開催 (2025年2月1日)
2. 継続事業
 - ・おぎゃー献金
 - ・野球感謝祭
 - ・台湾 花蓮港区 RC との交流
 - ・駅ピアノ維持管理
3. 特徴あるクラブ内の事業
 - ・健康管理委員会 エコー検診、健康卓話
 - ・食育委員会 地産地消による夜間例会
 - ・スポーツ親善委員会 スポーツを通じて会員の親睦と他団体との親善
(野球・ゴルフ)
4. 例会の出席率向上と充実感
 - ・例会に出席するのが楽しく、親睦が図れるように促す
 - ・会員卓話の充実
 - ・楽器演奏の継続
 - ・ラジオ体操、1 分間ストレッチの継続
 - ・四つのテストの唱和
5. 会員増強
 - ・男性女性関係なく、当クラブの良さを知ってもらい、三名以上の純増
 - ・退会を防止するため、なにが出来るかを考える。
6. ポリオ撲滅キャンペーン

特に今年度は第 6 グループガバナー補佐に高井正照君を輩出、インター・シティ・ミーティングのホストクラブとして会員皆様のご協力をいただき、成功に導きたいと思っております。一年間理事、役員、会員の皆様の絶大なる支援とご協力をお願いいたします。